



定部金武錢 一五號十三休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五  
 一ヶ月廿錢 告五號十三休日曜大祭 發行所 常盤 毎日新聞社  
 紙五厘 料五十錢 日刊 祝日ノ翌 電話六三〇番

刊夕日十三月三

**常盤毎日新聞**  
 試験は落ちても 子供を責めるな  
 本當の競争心は 十七・八歳頃から  
 四月の初めになると入學試験に合格して得意満面な子供に不合格と失意に沈む子供に到る處に喜劇悲劇が演ぜらるゝ事であらうが、頑是ない子供等に入學試験と云ふ難關が無いものならば彼等は其の苦痛を知る事無しに過ぎざるのであるが、現在の状態では子供等を此の苦

痛から全然脱しさせる譯に行かないのは甚だ不本意な事である。何故に斯様に子供等に入學試験と云ふ苦痛を興へなければならぬかと云ふと、元來公立中等學校は入學試験を行つて秀才だけを取らうとするが、之は成るべく多數の人材を養成しやうと云ふ教育の主旨と全く反した事と云はねばならぬ、父兄の心として愛兒を私立學校に入れるよりも公立の中等學校へ入れやうとする、それは自然競争が起らないでは居ない之は公立學校に入れたがる爲めに斯様な事になるのである、そこで若し入學試験

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雜誌が 自由に讀める 川崎巡 回文庫 (申込次第規則書進) 電話六三〇番

**新學期用品**  
 一 金壹圓御買上毎に 景品券を差上げて左記 景品と引換ます  
 A 商品券 (金壹圓券) 拾枚  
 B 學用萬古ペン (拾錢) 五枚  
 C 學用具備鉛筆 (拾錢) 拾枚  
**清光堂分店** (拾錢) 全部 (拾錢) 全部  
 平町橋掛小路 電話三一五番

**筆記帳大賣出し**  
 ◇来る三月二十二日より 四月十五日まで◇  
**景品進呈**  
 京都産出瓦斯販賣 有聲座隣  
 コーラス特約販賣

**遠藤パン**  
 シンガー裁縫女學院  
 シンガーミシン會社  
 平町二丁目

**生徒募集**  
 ◇小供服ミシン刺繍 希望者入學隨音無試験 採用、ミシン貸與  
 ◇速成科二ヶ月修業 詳細規則書送早ス  
 ◇無料出張教授  
 ◇家庭職業用ミシン月賦販賣  
 シンガー裁縫女學院  
 シンガーミシン會社  
 平町二丁目

**余釀造元**  
**清鶴仙**  
 酒  
 石城郡平窪村  
**松吉屋本店**  
 電話二四一番

**産婆、看護婦生徒募集**  
 石城 産婆 學校  
 看護婦 學校  
 電話三五七番  
 平町一丁目  
 石城 産婆 學校  
 看護婦 學校  
 電話三五七番  
 石城 産婆 學校  
 看護婦 學校  
 電話三五七番

**私立平陽實科女學校生徒募集**  
 高等女學部 一年 約五十名  
 全 二年(補欠) 若干名  
 師範部 約五十名  
 技術部高等科 一年 約百名  
 全 速成科 五十名  
 願書提出 (左記書式ノ入學願書履歷書ニ調印ヲナシ入學式 四月二日午前十時入學式舉行ス)

**琵琶界の大家**  
 永田錦心師の高弟  
 (錦心流正宗)  
**三都錦水師** 奏演  
 各派名流琵琶演奏大會  
 来る四月三日(土曜日) 午後六時開會  
**於聚樂館**  
 主催平町琵琶會  
 後 石城教育會 磐水會  
 接 兒童會 究研會 記風會 同

**品質優良 量豐富**  
**関内精米所**  
 平町長橋町 電話一六〇番  
 御文ハ多クハ少クハ拘ラズ早配速達  
 是非一度御試シ願

**平町紺屋町 富田眼科醫院**

**正七位勳六等武川教義**  
 儀永々醫氣ノ處養生不相叶三月廿七日午前十一時死去致候間御通知ニ代へ此段謹告仕候  
 追而來ル三十一日午後二時自宅出棺平町長源寺ニ於テ佛式ニ依リ葬儀相營ミ可申候  
 大正十五年三月廿九日  
 親戚總代 男 武川 憲一  
 男 武川 隆世  
 澤内 武夫  
 黒澤 順夫  
 山内 將夫  
 廣川 一郎  
 滑川 秀英  
 友人總代 會 松井 直治

**本會々長正七位勳六等武川教義先生豫テ御病氣ニテ御靜養中ノ處去廿七日病勢革マリ午前十一時永眠セラル候間此段會員諸君ニ謹告ス**  
 追而來三十一日午後二時自邸出棺常町長源寺ニ於テ佛葬御執行相成ルベク  
 大正十五年三月廿九日  
**福島縣平商業學校 友友會**

**内科 小兒科 花柳科 (需應院入)**  
 平町紺屋町  
**藤沼醫院**  
 電話四五〇七番

社告

櫻の開花期に

懸賞 廣告行燈行列を

本社が大々的に催す

平町に賑ひを添ふ

松ヶ岡公園の櫻は今や本縣下に於ける花見名所の一つとして各地に紹介さるるに至りました、本年は町當局に於ても設備萬端遺漏なきを期して更に櫻を美化するに努め遠来の観櫻客をして心行く迄花見気分を浸透せしめんとすべしとする計画との由では櫻を中心にして平町の繁榮を圖る意味に於て喜ばねばならぬ所であり、本社に於ては此の櫻の開花期を目掛けて大々的に盛んな懸賞廣告行燈行列を催す計ありとす、此企ては小町の各商店を外來の人に徹底せしむると同時に廣告術の研究ともなり且つ櫻の平町をして一層の賑ひを添ふ高調せしむる事が目的であります其詳細に亘つては近く發表の豫定でありますから何卒其節は本社此舉を賛せられて御援助を賜らん事を唯今から豫め願つて置きます

常警毎日新聞社

女高城警 者格合學入 (順號番驗受)

先崎愛子、細目露子、比佐露子、齊藤シナ、高野シナ、風間タミ子、坂本タミ子、酒井富美子、富岡トミ子、渡邊綱子、丹吳睦子、遠藤キク子、生田クニ子、高橋うめ子、鈴木梅子、益弘花子、久野ミチ子、直井さみ、佐々木トトリ、小野ハツ子、芳賀セツ子、遠藤止子、鈴木美津子、中野幸子、門馬セキ、鈴木てい、安齋トメ子、高木勝枝、水下一美、官野清子、飯田フミ、高橋ウタ、高木ヤス、小松ワカ子、久保木チヨ、酒井チイ、竹田芳子、石坂聰子、齊藤志げ、武田マサ子、關内アサ、横内靖、坂本ヨシ、永井ユキ、松本千代、草野雄子、小野さみえ、渡邊ユキ、赤津ツネ、草野スエ、數間ツヤ、野本敬子

川又ハツ、松本ハナ子、村上フク、諏訪ヨシエ、横倉章子、藤井千鶴子、齊藤富美子、阿部千恵、渡邊初代、鈴木アヤ、渡部千代子、大平ミツ子、會田道子、小野瀨英子、細谷正子、馬上アイ、羽賀アサ子、澤田ハツ子、鈴木さた、丹英子、古川トヨ子、志賀輝子、若松トキ子、渡邊マサ子、小沼コマツ子、渡邊ハナ、佐藤ヤイ子、宮川三和子、根本公子、鯨岡キミ、金澤ヤエ、江尻富美子、高橋タイ、大竹トヨ子、室谷マサ子、鈴木静枝、嵐タキセ、石山ウメ、鈴木富世、鷲キク、林静枝、坂本キク子、志賀キク、石井幸子、箱崎徳、山部有子、小堺せつ、横山貞、佐藤タカ、橋本エ子、長瀬智恵子、草野フジ子、岡部アヤ、青山松子、上澤まさ、中野カネ子、千葉キヨ子、佐藤ヨヲ、勝間仁子、白土イチ子、渡邊タツ、櫻井外幾子、堀越イロ、木村まさ、小泉トミ、

中馨 悦の格合 (順績成)

黒澤保、梅崎安彦、松村孝之、中島原止明、木村敏治、大瀧儀助、小島東一、之、伊藤松英、鈴木興、志賀哉、菊地止巳、佐藤正、大平民雄、根本利衛、田口元勝、村上周一、江口重二、橋光二、長谷川芳太郎、志賀政一、砂田小録、永山孝三、邊武右工門、佐久門一、白土兵衛、坂本威義、山崎省吾、岡部五郎、谷津義宏、寺門勝男、大平正美、高輪甲斐、重久正彦、栗城善四、大形新一、鳥越順次、星恒雄、米谷武志、吉田一、木村武夫、新妻西文、大高重信、岩崎誠、坂田正利、平山三郎、高橋留吉、柳井尙文、小野忠雄、佐川康平、

菅波政治、柴田久壽、村山浩一、渡邊不二夫、萩原一、佐藤政次、吉田源太郎、新妻朝夫、松本正文、若松正永、永井義一、中松明友、楠安雄、高野吉男、酒井喜七、森大應、木田五朗、前田正道、飯島正秋、小松守男、小野村康、河本文夫、丹野環、渡邊五郎、近藤静夫、後藤春雄、仁中武夫、五來一、鈴木武夫、吉成五郎、飯田茂男、矢吹野男、大平五郎、蛭田政博、若松茂彌、佐藤俊雄、遠藤寅松、阿部傳、満山喜一郎、鈴木庄平、白根豊、馬目善將、和田賢雄、相田辰雄、大嶺平八郎、西山道也、佐々木正康、鈴木武久、岡野直善、酒井清一、岩並勳、根本覺、藤田省三、遠藤康夫、鈴木徳壽、國分一夫、安川康正、猪狩弘、阿部恒夫、箱崎武、富岡七郎、山下仁、左衛門門

下田英子、沼田久子、古川キヌ、栗原キク子、鈴木ヨシ子、鯨岡マサ子、東條ヒサ子、赤戸正子、大須賀正井、大勝ワカ、高島ケイ、渡邊ミズ、草野武子、渡部晴子、吉田ヒデ、大井川アキ、鈴木テヲ、大樂キミエ、鈴木フヂ子、長谷川キクエ、木村シツ、高木キヨ子、草野千枝子、藤山ユキ、大谷キヨ子、高木マサ、藤山チヨ、安島藏子、陳野ハル子、安藤満、桐谷まさ、平山ハルヨ、金成榮子、小田歌子、森永子、吉田サツ子

卒業生への告辭 武川教義氏の絶筆

士魂商才を鼓吹した

直情経行なその生がい

永遠の眠りに着いた平商業學校長武川教義氏を知る平町の某親近者は語る「實に惜しい人物でした、氏は巧言令色を絶對に廢した一本調子の人で壯年時代には正義の論陣を張りて常に上司との正面衝突に終始し所信の前には眼中何物もなかつた、而も稀れに見る清廉潔白の士で信夫郡視察當時には一時天下を聳動した教科書事件の折柄で



娠娠の有無 妊娠に

は多くは悪心嘔吐嗜好品の變化を起します(又これを缺く事もあります)又これを

と同時に服部の膨満を來せば或は妊娠ではないかと云ふ想像をするのであります之を妊娠の不確微と申します。次にそれより尙確かなのは今迄正調であつた月經が閉止すること乳房の變化乳頭の着色、初乳の分泌其他種々ありますが、こゝではりやくしますが之を半確

一氏は現に朝鮮 銀行の 重位に在り 長女順子は氏と同藩(棚倉)藩出身にして夙より陸軍部内に其英名を走せた砲兵大佐内武夫氏に嫁し次男信夫氏は平商業學校訓導として學生間より信望を蒐めて居る

水門設置 夏井村關係村が

百餘名連署で

石城郡夏井村大字下大越字留塚堤防内水門は去る一昨年八月十八日の大洪水の爲め破壊し其儘今日に至つたが其後洪水の都度水害を被り殊に昨年九月の洪水に際しては夏井川汎濫逆流して耕地十數町歩は殆ど收穫皆無に期したため目下作付期も切迫したので該水門設置方を關係村民鈴木幸吉外百六名連署の上廿九日郡を經て川淵知事宛に陳情書を提出した

貯金奨励協賛 平郵

便局では廿八日午前十一時から平町役場に貯金奨励盡力者各官衙長町村長助役等會合し貯金奨励打合せ會を開いたが平局より小松局長以下庶務貯金爲替主任出席し各功勞者に報勞金を贈呈して午後一時散會した

募集

大會を開催する由であるが永田錦心師の高弟にして錦心流副宗家の稱ある三部錦水師も出演すると

町琵琶合同 演奏會を開く

平町琵琶會水會、一心會、紅風會合同主催石城兒童教育研究會後援にて來月三日午後六時より聚樂館に琵琶

富次、秋山清之助(補缺) 柏原武三、石井富二、堀清齋藤正孝、箱崎宗行